

★ 函館キャンパス

函館キャンパスには、およそ24種108本にも及ぶ桜の木が植えられ、春になると力強く咲き誇り、私たちの心を惹きつける。知る人ぞ知る、函館の隠れた“桜の名所”となっている。

★ クロビイタヤ

カエデ科の落葉樹。明治17年に宮部金吾博士（札幌農学校第二期卒業生）が日高で発見した稀少樹種であり、後にロシアの植物学者マキシモビッチ（Maximowicz）が宮部博士の姓を記念して、学名を「アーサー・ミヤベ（Acer Miyabei maxim）」と命名したものである。なお、本種は、環境省より絶滅危惧種に指定されている。

★ オオバナノエンレイソウ（大花延齢草）

ユリ科トリリウム属の多年草。学名は、「Trillium kamschaticum」である。日本各地に分布し亜高山帯から低山帯の落葉樹林床に生えているが、主として樺太やカムチャツカ、シベリア東部などに分布している。また、札幌キャンパス構内に多く自生しており、本学のシンボルマークにも使われている。

★ 総合博物館水産科学館

水産科学館は、現在、昭和58(1983)年3月に増設された別館を公開している（本館は休館中）。水産科学館の目的は、

- (1) 水産関係資料、特に北方関係の実物・標本・模型・文献類を収集し、
- (2) これらを、整理・分類の上保管し、
- (3) 教育研究用の資料目録・解説書を刊行し、
- (4) 国内外の研究者に当該データを提供するとともに、水産関係の知識を一般に普及すること

にあり、広く学生、市民に公開されている。なお、水産科学館は、従来は水産学部の展示施設で「水産資料館」の名称で親しまれてきたが、平成19(2007)年4月から総合博物館の分館に位置づけられ、それにともない名称を現在のものに改められた。

開館時間 10:00～16:00

休館日 土・日・祝祭日・年末年始
※この他大学の行事等で臨時開館・休館になる場合がある。

入館料 無料

おしよろ丸

【船種】汽船
【総トン数】1,598t
【船歴】2014年(H26)
7月竣工



現在運航されている練習船のひとつ。電気推進システムを採用した船尾トロール型で、延縄【はえなわ】、刺網などの漁業装置の他、各種海洋調査機器を備え、物理海洋学、化学海洋学、生物海洋学、生産工学、生産システム設計学、資源環境科学、衛星資源計測学、音響資源計測学などの広範囲の実験・実習、ならびに調査研究に利用されており、教育と学術研究に多大な成果を上げている。



H 21.7 海洋生物科学科 朝日健斗さん作 (H31.4更新)

Campus Guide Map

北海道大学 函館キャンパス



大学院水産科学研究院 大学院水産科学院 水産学部

～水産学部の歴史～

- | | | |
|------------|----|-------------------------------|
| 1907(M40). | 2 | 札幌農学校水産学科 |
| 1907(M40). | 9 | 東北帝国大学農科大学水産学科 |
| 1918(T07). | 4 | 北海道帝国大学附属水産専門部 |
| 1935(S10). | 4 | 函館高等水産学校 |
| 1940(S15). | 4 | 北海道帝国大学農学部水産学科 |
| 1944(S19). | 3 | 函館水産専門学校 |
| 1947(S22). | 10 | 北海道大学農学部水産学科 |
| 1949(S24). | 5 | 北海道大学水産学部 |
| 1963(S38). | 4 | 北海道大学大学院水産学研究科・水産学部 |
| 2000(H12). | 4 | 北海道大学大学院水産科学研究院・水産学部 |
| 2005(H17). | 4 | 北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部 |
| 2007(H19). | 5 | 創設100周年 |

北海道大学水産学部

〒041-8611

北海道函館市港町3丁目1-1

★ 「慈と絆」

水産学部(函館キャンパス)の構内には見事な桜が咲き誇り、キャンパスに春の彩りを添えているが、これらの桜たちには、それぞれに植樹された由来がある。

この碑は、由来に込められた多くの方々の「慈」と「絆」を後世に伝えとともに、桜たちが永く愛され、キャンパスに彩りを添え続けることを祈念して建立されたものである。

★ 「高邁なる野心」

この石碑は、明治40(1907)年に水産学部の前身である札幌農学校水産学科が開設されてより100年を経たことを記念して建立されたものである。

「高邁なる野心」とは、W.S.クラーク博士着任時のことばである“lofty ambition”の訳であり、この標語は、現在も本学部の精神的支柱として生きている。

★ チシマザクラ（千島桜）

バラ科サクラ属の落葉樹でタカネザクラの変種。明治17年に宮部金吾博士（札幌農学校第二期卒業生）が千島列島・択捉島を旅行した際に発見したものである。

学名は、「Prunus nipponica Matsumura var. kurilensis (Miyabe) Wils.」となっており、“kurilensis”はチシマザクラが多く自生している千島（クリル）列島を意味しているものである。

★ 園里黄桜

平成13(2001)年長野県須坂市豊丘町梅ノ木地区で羽生田郁雄氏が発見した普賢象の枝変わり品種である。大きな特徴は親木の普賢象が八重咲きで花弁は淡紅色であるのに比べ、八重咲きでも黄緑色に緑のすじが入ったもので、色素が突然変異を起こしたものである。日本の桜史約2,000年の歴史の中で最も新しい品種に分類されるサクラである。



★ オオバナノエンレイソウ

